

# ほっとニュース

第60号

今年もすっかり汗ばむ季節となりました。年々過ごしやすい時期が短くなっているように感じるのは気のせいでしょうか！？

さて、おかげさまでPASネットも今年13年目を迎えています。すでに新年度も始まっていますが、本号では、西宮・芦屋両事務所（権利擁護支援センター）の取り組みと、PAS ネットが受任している法人後見の地域別・類型別の件数についてご報告したいと思います。

## 1. 西宮市権利擁護支援センターだより

◆西宮事務所長：馬場 明日美

今年度も引き続き西宮市社会福祉協議会と共同で西宮市より権利擁護支援センター事業を受託しています。社会福祉協議会3名、PASネット3名、計6名で各種の事業を実施しています。

権利擁護支援センターが開設して6年目になりますが、まだまだ市内での周知は低いと感じています。年々相談や支援件数が増大しているものの、人口48万人規模の西宮市で、支援のニーズはあっても権利擁護支援センターにつながるものはごく一部のだろうと思います。

権利擁護支援センターでは毎年「権利擁護支援者養成研修」を実施し、修了者には「権利擁護支援者」として権利擁護支援センターに登録していただきさまざまな権利擁護に関わる活動を行っていただく仕組みがあります。過去5年間の研修修了者は150名を超え、そのうち約40名が権利擁護支援者として登録していただいています。センターとしては、この研修も一般の方々への権利擁護支援の普及・啓発の機会と捉え、研修修了者が身近なニーズに気づいて窓口に繫いだり、あるいは地域作りの担い手になってくださることを期待しています。もちろん今年度も研修を実施します。

センターにはお金の問題、住居の問題、医療やサービスの問題、相続や死後の心配、あるいは虐待などさまざまな相談が入ってきますが、複数の問題が絡んでいるケースがほとんどです。各関係機関とも連携を図りながら、今年度も粘り強く支援に取り組んでいきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

## 2. 芦屋市権利擁護支援センターだより

◆芦屋事務所長：脇 朋美 文：朽久保 秀紀

芦屋市権利擁護支援センターが開所してから、6年を迎えようとしております。

虐待状況に陥ってしまう方々の存在、被後見人さんたちのそれぞれの意思の重み、それらに適切に対応していくことの難しさ、そのようなものを常に肌で感じながら、スタッフ一同、日々業務に取り組んでおります。

当センターでは、地域における権利擁護支援の浸透を図るため、様々な取り組みを行って参りました。「権利擁護支援者養成研修」は市民を対象として毎年度開催して参りましたが、芦屋市では本年度中に、受講した方が実務経験等を経て、市民後見人として活躍できるシステムを構築する予定になっております。民生委員等を対象とした「権利擁護ワークショップ」も、引き続き開催して参ります。これらに参加いただいた方々の活躍は、「権利擁護」が地域に根付いてきていることの証の一つではないかと感じています。

虐待への適切な対応には、行政職員・専門職のスキルアップが不可欠であります。昨年度は外部講師をお招きし、高齢者虐待対応にかかわる行政職員・専門職を対象に丸一日をかけて、虐待対応の研修を行うなど、様々な取組を行いました。本年度芦屋市では虐待対応マニュアルの改訂作業を行う計画もございます。より迅速、的確に虐待状況が解消されるような仕組の構築、各職員の対応能力の向上を目指し、本年度も取組んで参ります。

権利擁護支援を必要としている方々に、適時適切な支援を届け、必要な支援を継続していくことができるよう、芦屋市における権利擁護支援活動の拠点として、当センターは本年度も成長して参ります。

### 3. 法人後見受任件数

平成 28 年 3 月末時点の法人後見の地域別・類型別の受任件数です。合計 44 件となっています。

	芦屋				西宮				他市				合計
	補助	保佐	後見	後見監督	補助	保佐	後見	後見監督	補助	保佐	後見	後見監督	
H26 末 件数	0	6	6	0	4	7	12	0	2	2	5	1	45
H27 件数 (終了)			1		(1)	0	(1)	0	0	0	0	0	
総件数	0	6	7	0	3	7	11	0	2	2	5	1	44

### ★活動ご協力をお願い

今年度も引き続き PAS ネットの活動にご理解とご協力をお願いいたします。

変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

正会員(個人のみ)	入会金	1万円
	年会費	1万円
支援会員	入会金	無料
	年会費(個人)	1口3千円(何口でも可)
	年会費(団体)	1口1万円(何口でも可)

### ～あとかき～

3歳になる娘のブームは鯨(しゃちほこ)です。テレビでお城が映ると即座に鯨を見つけてシャチホコ!と叫びます。そんなわけでGWに大阪城に行きました。お堀から見える鯨に興奮、天守閣から間近に見える鯨に大興奮、最後に展示されていた実物大の鯨と写真を撮ってとてもご満悦でした。何事も熱中できるものがあるというのはいいことですね。(JIN)